

慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resources

Title	編集後記
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学日本語・日本文化教育センター
Publication year	2012
Jtitle	日本語と日本語教育 No.40 (2012. 3) ,p.174- 174
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00189695-20120300-0174

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

編集後記

2011年3月11日に東日本大震災が起きました。福島第一原子力発電所の事故の影響で、別科日本語研修課程（JLP）は春学期の開始を一ヶ月延期せざるを得ませんでした。留学を見合わせる学生も数多く、結果的に定員の半分でのコース開始となりました。しかしながら、クラスサイズは理想的な少人数となり、学生の学習意欲も高く、教員間では好評という皮肉な結果でした。

今年度は昨年度に続き一名の専任講師（有期）の先生をお迎えしました。教員数が増え、多くの学務の分担が進むことによって教育現場をより一層充実させられるだろうと期待しています。

混乱の一年でしたが、センターもすでに落ち着きを取り戻し、本号には8本の論文が集まりました。教育と研究の両輪がバランス良く発展することを祈りたいと思います。

M.M